



幌延町広報誌

ほろのべの恋

2018年 6月号
(平成30年) NO.644

祝幌延町
開基120年



▲幌延町こども議会

- ほろのべ議会だより 第103号
- 幌延町移住情報PR支援センターがオープンしました
- 幌延町観光大使に井上仁志氏が再任
- 幌延町こども議会開催
- 幌延町協働のまちづくり活動支援事業補助制度
- 幌延町まちづくり事業補助制度
- 防災情報 - 災害から身を守るために -
- ふるさとの森森林公園の改修工事のお知らせ
- 6月4日から10日は、歯と口の健康週間です！
- 診療所だより
- 平成30年度エネルギー関連施設見学会の開催について
- 役場・出張所職員が北海道日本ハムファイターズ限定ユニフォームを着用しました
- クールビズのお知らせ
- 幌延町地域おこし協力隊 吉原ゆりかさんを紹介します



▲第1回幌延町工作実験教室



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第103号

発行 北海道幌延町議会

編集 議会報編集委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971

平成30年度各会計予算

総額 66億1,020万1千円

一般会計 53億7,638万5千円

～富樫直敏氏を予算審査特別委員長に選任し、平成30年3月12日～13日の審査の結果、原案のどおり可決しました～

平成30年度 予算審査特別委員会 (抜粋)

一般会計 (歳出)

《総務費》

齋賀委員

ラジオ放送がよく聞こえないので、遠別民放ラジオ中継局の機器更新について検討してほしい。

山下係長

幌延町と中川町が特に悪いと言われている。認可されている出力が決まっております。施設を増強することも難しい状況にあることから、これ以上の向上は見込めないと考えている。

西澤委員

秘境駅の里ほろのべ推進事業が予算計上されていないが、その理由は。

角山主幹

秘境駅を含めた鉄道関連事業は、1つの観光コンテンツとして成り得るという考えの下、鉄道ファン以外の方にも本町の取り組みをわかってもらえるように、名林公園まつりの事業予算へ移行している。

高橋委員

バイオマス都市構想を作成するにあたり、個別型か集中型かを決めなくても作成できるのか。

角山主幹

幌延町は飼育頭

一般会計 (歳入)

《総務費》

齋賀委員

数が百頭規模の酪農家が多い中、どういう方法をとれば、導入できるのかを示すことが本町の特色となる。どちらかに決める必要はないと思っている。

角山主幹

平成29年度に実施したことを踏まえ、どの程度のものでどういった体制で実施できるのか検討していきたい。

無量谷委員

総合行政システムの機器更新について、本町単独の事業なのか。他

齋賀委員

地域振興計画推進業務は、何を得れば達成したと思われるか。

村上主幹

平成29年度に実施したことを踏まえ、どの程度のものでどういった体制で実施できるのか検討していきたい。

西澤委員

出産祝金の当初



糠南駅

町村との共同事業なのか。また、リース等の検討はしたのか。

村上主幹

現在、国からは、自治体クラウド等の検討を言われているが、単独での機器更新になる。また、リースの利息等もかかるというところで、単年度での購入を決めた。

《民生費》

高橋委員

新生活生活応援事業の補助上限額が上がっているが、その理由は。

村上主幹

国の補助基準額が増額になったため、町の基準もそれに合わせて6万円アップの30万円とした。

齋賀委員

常任委員会で報告のあった、ホームヘルプサービス支援事業において新たなサービスは提供されているのか。

村上主幹

介助支援等の新たなサービスは、平成29年度から始まっているが、対象者が、ヘルパー利用者のみなので、今後の利用可能な方の拡大について、社会福祉協議会と協議を進めている。

西澤委員

予算の積算は、第2子以降、第何子まで積算されているのか。

村上主幹 過去の出産等の実績と出産予定者等も踏まえて、第2子が10名、第3子が3名、第4子が2名、第5子以降は0名と積算した。

《衛生費》

斎賀委員 不妊治療費等補助について、体外受精20万円、顕微授精20万円ではなく、両方選べるようにすれば、有効に活用されるのではないか。

藤田課長 内部で検討させていただきます。

《農林水産費》

斎賀委員 特定外来生物駆除の今年度の計画は。

桜井係長 アライグマの捕獲2百頭分、1頭につき5千円で幌延町猟友会に委託をする。

吉原委員 農道橋梁点検事業について、大きな穴が開かないうちに箇所点検をし、対処してもらいたい。

桜井係長 我々も把握しきれないのが現状であり、発見した時は連絡いただ

て、確認する等の処理をしていく。

《商工費》

植村委員 トナカイ観光牧場の管理委託業務で1千6百万円ほど予算計上されているが、その内容は。

伊山係長 トナカイ飼育業務8百99万円。安心生産農園に支払っている管理業務3百万円。その他は運転経費。

吉原委員 サロベツ原野は豊富町と幌延町に跨っているため、ビクターセンターを2町で一緒に管理することはできないか。

伊山係長 確かに共通の観光資源ではあるが、形態や



カメラに接近するトナカイ

施設の規模も違うので、別々に管理せざるを得ない。

《土木費》

西澤委員 昨年、町道幌延北進線の測量設計業務を行ったが、今年度は予算計上されていない。補正で対応する可能性はあるのか。

若杉係長 平成30年度については予定していないが、できる限り早い段階で着手したい。

無量谷委員 橋梁からボックス型に改良していけるような橋はないのか。

若杉係長 上幌1号線と中間寒1号線については、新たにボックスカルバート橋で新設を考えている。

一般会計(歳入)

吉原委員 町税の滞納額について、収納できる見通しはあるのか。

村元係長 まだ何カ月かあるので、収納率を伸ばせるように努力する。

斎賀委員 産業地域振興センターについて、研究棟の賃貸料収入はいくらになるのか。



町道北進幌延線

角山主幹 研究室は、年2千6百47万円。事務室96万円。管理室96万円で、合計2千8百39万円を計上している。

一般会計(総括)

鷺見委員 農林水産予算が9億円ということで、公債費を除いてトップになったことは評価している。今後どのように取り組んでいくとしているのか。

野々村町長 今が第1次産業に力を入れるべき時だと考えている。今後の農業基盤を見れば、このタイミングを逃してはならないとの考えからこの予算になった。

植村委員 生活交通について、町長は執行方針の中で、簡単にいく問題ではなく、JRの推移を見ながらということだったが、それを待つからではなく、並行して行うべきと考えるが。

野々村町長 JRの推移を待つとかではなく、同時進行で進めていかなければならない。担当と業者間で、ある程度の検討はしてきたが、状況も変わってきたというところで、議会と協議をしながら早く進めていければと思っている。

無量谷委員 JRが頻繁に運休している中で、旭川か



フリカムイホロノベのようす

ら稚内間の交通機関としてバスを運行できないか。
野々村町長 利便性を考えてバスが良いという意見があることは承知している。JR存続を働きかけている今、バス路線の話は時期尚早と思っている。

できないのか。
野々村町長 観光協会等の組織的ところが補助申請をし、それを支援するということは可能と考えている。
斎賀委員 企業立地推進条例を作るといふ話はどうなっているのか。
岩川副町長 どういった産業の企業誘致が良いのか、もう少し時間をかけて議論していきたい。

特別会計（抜粋）

《介護保険会計》

植村委員 介護サービス事業勘定のサービス収入が前年度の半分以下の予算になっているが、その理由は。

竹岡係長 町営で行っているケアプラン作成でケースが減少したため。

《簡易水道事業会計》

吉原委員 簡易水道はいつ頃から統合して一括管理をするのか。

宮下係長 いつの時点で合併するのが良いか、段階的に考えて進めていこうと考えている。

《下水道事業会計》

高橋委員 下水道ストックマネージメント基本計画とは何か。

宮下係長 施設改修が主な目的である長寿命計画は、平成28年度から5年間の計画であったが、下水道ストックマネージメント基本計画は施設と管路を改修する計画となっている。

地域の課題をとらえて

一般質問



驚 見 悟

・風力発電と自然との調和について

質問 利尻・礼文・サロベツ国立公園と風車、観光についてどう考えるか。

町長 サロベツ原野は貴重な地域資源であり、観光資源と考えている。

質問 浜里風力事業が配慮書、方法書、準備書など作成されているが、環境大臣の意見も提出されている。どう把握しているのか。

町長 環境大臣の意見を受け、事業者において、景観、鳥類及び植生類等への影響が懸念される箇所における風力発電施設の取止めを含めた検討をした。また景観及びチュウヒに関する追加調査の実施、国立公園利用者等への現地意見聴取などを実施した。

質問 町内の「道北の自然

と再生エネルギーを考える会」の申し入れが行われている。どう対応したか。

町長 自然保護と環境保全への対応、調和を図りながら浜里地区において吹く強い風を貴重なエネルギー資源と考え、有効に活用できればいいと考えている。

質問 小型風力(20kW以下)のガイドラインを積極的に進めるために幌延町におけるゾーニング地図を作成しはどうか。

町長 ゾーニング地図の作成は考えていない。ガイドラインにおいて、住宅等から300m以上離れている位置に建設することを基本条件の1つとしている。

質問 オートンルイ風車での事故、バードストライクなどの調査事例はあるのか。

町長 今までに3件発生している。

質問 「風力発電のための送電網整備実証事業」の町民向けの説明会が必要だと思いませんか。

町長 本事業については、稚内市から中川町までの約80kmを4、5年程度かけ、

送電網を整備する国の一大事業。町民向けの説明会を開催してもらうよう要請する。

質問 浜里地区の国立公園は、貴重な観光資源であると町長は言っているが、ビクターセンターや風車以外は手つかずではないのか。

町長 浜里地区は農用地域から除外している。サロベツ原生花園自体が観光資源になると考えている。

質問 今回の浜里風力発電は、かなり大きな風車であると聞いている。どれくらいの高さになるか。

副町長 ブレードは3枚で、ローターの直径が130m。ローターは中心までは85m。ブレードが1番高い所で150mとなる。



浜里地区風車

行政報告―町長

2月22日から、全国のコンビニエンスストア等で住民票等の各種証明書を取得できるサービスを開始した。このサービスを受けるには、マイナンバーカードが必要。来年末年始を除くコンビニエンスストア営業日の時間帯で役場窓口で支払う手数料と同じ手数料で各種証明書が取得できる。

平成23年6月26日、北星園利用者の小林浩司氏が行方不明となり、昨年6月22日、原子の沢川で頭骨が発見された。その頭骨が小林氏と断定され、死亡が確定した。小林氏ご遺族には改めてお詫びとお悔やみを申し上げた。本年1月23日に小林氏遺族と社会福祉法人幌延福祉会及び幌延町との間で示談が成立した。町長から担当課へ再発防止を徹底するよう指示している。

北海道日本ハムファイターズ北海道1百79市町村応援大使事業において、ユニフォーム等に市町村名をつけてプレーする抽選が行わ

れ、5月15、16日の試合で、ヘルメットに幌延町の文字が掲出されることが決定した。全国に向けて、幌延町が宣伝されることを期待している。

教育行政報告―教育長

○学校教育
稚内地区管楽器個人及びアンサンブルコンクールに14名が参加し、管打五重奏と管楽四重奏で銀賞、管楽五重奏で金賞を受賞した。

北海道中学校スキー大会アルペン競技に参加した岡桃果さんがジャイアントスラローム、スラロームに出場した。

平成29年度全国体力、運動能力、運動習慣等調査について、北海道教育委員会が作成する報告書に幌延町の状況を掲載することに同意した。

○社会教育

冬季休業中の生活、学習習慣の定着を図るため、朝活プロジェクト事業を開催した。ペッパを活用したプログラミング教室を行い、

参加者、保護者から高い評価をいただいた。

幌延バレーボール少年団が第34回北海道小学生バレーボール選抜優勝大会に出場し、男子の部でベスト8。また島田拓歩君が優秀選手に選拔された。

第1回

幌延町議会

定例会

3月12日・13日

▽議案第3号

平成29年度幌延町一般会計補正予算

計補正予算
補正の主なものは、道からの事業費割当額の追加に伴う、幌延地区団体営農基盤整備促進事業の増額や小中学校及び総合体育館の光熱水費の増額、今年度実施の各種事業の決算見込みによる予算を精査した結果、1億3千38万2千円を減額し、予算総額を53億6千7百99万円とした。

質 小中学校の燃料費が何故こんなに上がったのか。
答 燃料の購入単価が予定より上回ったことと、使用料の増加のため。

④ 妊婦健康診査料補助金が使われなかったのは。
 ⑤ 予算では25名で想定していたが、32名が利用され、1件あたりの単価が予定より下回ったため、減額となった。
 ⑥ 診療所会計から一般会計に1千1百13万円の繰出金を戻しており、歯科診療は1百87万増えている内訳は。

⑦ 看護師住宅整備住宅整備事業の委託費の減額と外来収入が伸びて増額となり、減額補正になった。また、歯科診療者が増加した。
 ⑧ ふるさと応援寄付金の現在の総額は。
 ⑨ 3月4日現在、1千99万2千1百円。
 ⑩ 寄附金の中に民生費、児童福祉の寄附があり、ふるさと応援寄附金でも福祉関係の寄附があり、どちらを選んだら良いか悩むのではないか。
 ⑪ ふるさと応援寄附金は、ホームページから申し込み、それ以外は直接窓口に来ていただき、内容を確認して寄附をいただいている。

⑫ 秘境駅の29年度の寄附件数と金額は。秘境駅マイステーション運動は、町で維持管理する3つの駅の経費に充てていくということか。
 ⑬ 1百76件、1百91万円の寄附金をいただき、返礼品の経費を除き、基金へ積立て、翌年度にその基金を取崩し、秘境駅の維持管理経費へ充当する。
▽議案第18号
幌延町移住情報PR支援センター設置条例の制定について
 ⑭ 今まで移住定住の問い合わせは何件ぐらいあったか。
 ⑮ 直接窓口での相談はない。電話での問い合わせについては、年間数件ある。
▽議案第19号
幌延町産業・地域振興センターの指定管理者の指定について
 株式会社幌延町トナカイ観光牧場を指定管理者に選定し、期間は平成30年4月1日から平成35年3月31日。

第1回
まちづくり常任委員会
 2月23日

⑯ 雪になるとすぐ埋まってしまうので、対処してほしい。
 ⑰ 事情は把握しているが、なかなか手が回っていない。ご理解を願いたい。
○調査事項
 ⑱ 社会教育事業チャレンジ教室「雪と遊ぼう」における事故報告について
 2月4日、ゴムボートをけん引していたスノーモービルが停車せず、車道の車に衝突した。イベント参加者に怪我はなかった。事業やイベントに関する事故については、今後も起こり得る可能性があると考えており、安全管理の徹底に職員一丸となって取り組んでいきたい。
▽除排雪経費に係る補正予算の専決処分について
 補正の内容としては、道路横断管に係る修繕料1千2百万円の減額と除雪業務委託料の4千2百万円を増額、合計3千万円の増額補正予算。

第2回
まちづくり常任委員会
 3月1日

⑲ 今年雪が多いので、仕方がないと思うが、町道のふち側が壁になって吹雪になるとすぐ埋まってしまうので、対処してほしい。
 ⑳ 事情は把握しているが、なかなか手が回っていない。ご理解を願いたい。
○調査事項
 ㉑ 幌延町国民健康保険の都道府県化について
 今まで国保税の算定賦課方式は、所得割、資産割、均等割、平等割の4方式となっていたが、資産割を除いた3方式に変更する。
 ㉒ 町民への説明会は考えているのか。
 ㉓ 広報紙等でわかりやすく説明したいと考えている。
 ㉔ 税率を調整するために5百万円を補填して算定しているが、1年のみの補填か。
 ㉕ 基本的に今回算定している税率で3年間運用できれば良いと考えている。
▽問寒別地区における移動支援について
 Aコープ問寒別店の閉店に伴い、3月1日より午前中に1便、問寒別地区から幌延地区に移動支援を行う。
○調査事項
 ㉖ 第7期介護保険事業計画・高齢者保険計画の概要について
 第7期介護保険事業計画では、幌延町総合計画で謳われている「健やかに安心して暮らせるまちづくり」を当計画の基本理念とし、基本目標として、健康づくり、地域包括ケアシステムの強化、深化。介護保険事業の推進。高齢化に対応したまちづくりの推進を掲げている。
 第7期計画では、地域の実状、課題、特性と中・長期的な動向を把握し、介護予防に努めつつ、避けられない介護サービスのニーズ増加に対して、地域の創意と工夫により地域ケアシステムとの更なる強化、深化に取り組み、地域での生活が継続可能となるよう取り組みとしていく。
 高齢者保健福祉の取り組み

みについては、介護認定新規申請時の平均年齢を計画期間の3カ年で、3歳延伸させることとし、目標年の平成32年度では、平均83歳を設定し、毎年評価管理をすることとしている。

▽ふるさとの森森林公園改修事業計画について

ふるさとの森森林公園の改修は、平成29～30年の2カ年で整備する事業であり、平成30年度は、炊事場の改修、アスレチック遊具の一部撤去、トイレ解体、新設工事、トイレ新設監理業務、排水、園内通路、駐車場などの整備を行うこととした。園内通路については、車でバンガローまで通行可能な園内通路を設け、車をバンガローに横づけできるようになり、更にキャンプサイトを利用される自転車やバイクの利用者のための専用駐車場を設けることになった。

平成29年度の決算見込みは2千5百34万7千円で、平成30年度の予算見積は8千25万5千円となっている。

▽IP告知システム更改の検討状況について

現在使用しているIP告知システム、幌延町情報推進施設は、平成23年4月に運用を開始してから約7年が経過し、経年劣化により、告知端末機の故障が増え、安定的な運用が困難な状況になってきている。

しかし、更改には多額な費用が必要で、補助金などの財源確保も厳しい状況にあり、設置自治体で組織している情報通信基盤利用研究会において、検討を行っている。

なお、数社から見積もりを行ったところ、概算で約1億円前後の費用が見込まれ、参加した町村長から、国に対する制度対応の要請について意見が出された。中心となっている喜茂別町の中央要望の結果報告で、起債の可能性について話があり、今後は新たに任意協議会を設置、業者を決定し、単独市町村ではなく、各市町村で同じものを使用していくよう提案されている。

▽町立診療所病床機能変更変更について

平成30年4月1日から、町立診療所の病床機能の一部を変更し、療養病床19床を一般病床4床と療養病床15床の合計19床に変更しようとするものである。

平成23年10月1日より町立病院から診療所に移行する際、長期入院患者、慢性期の患者が多くなるであろうと予想。入院基本料が算定できる療養病床が有利であると判断し、19床を療養病床として開始したが、近年入院患者が減少し、平成24年度は1日平均入院患者が9.7人に対して、平成28年度は1日平均入院患者数が7.3人と2.4人の減少となっている。

診療報酬入院料については、平成24年度決算で3千5百17万7千円。平成28年度決算で2千8百51万8千円と6百50万9千円の減少となっており、療養病床を一般病床に変えることで、若干ではあるが、収入増に繋がるため、病床機能を変更するものである。

▽幌延町開基一二〇年記念事業について

①北海道日本ハムファイターズ応援大使事業として、試合のタイアップイベント、応援、グッズの作成、講演会や野球教室の開催、観戦ツアー。

②記念映像等作成業務。町史記録用の映像を一二〇年に完成版として発表。

③青いケシ苗の配布事業。希望する町民、元町民も含め、苗を配布。

④町産のミズナ材によるワイン樽の製造事業。

⑤記念誌の製作事業。全戸に配布。

⑥観光案内版の更新事業。

⑦町広報誌特集事業として、「北緯45度の大地に生きる動植物たち」とのタイトルで特集記事の掲載。

⑧記念写真展開催事業。「一二〇年の歩み大還暦写真展」と題し、5月下旬から6月中旬に写真展の開催。

⑨記念式典、開拓碑の献花式を10月20日に開催。
⑩名林公園の開拓記念碑改修事業。
⑪長寿まつりに南中ソーラ

ンの演舞。
⑫舞台芸術鑑賞事業。東京ブルースタイルによる演奏、幌延中学校吹奏楽部とのセッション。
⑬史跡標柱の設置事業。豊栄小学校、上豊神小学校、幌延炭鉱、下サロベツ駅通所の4カ所に設置。
⑭記念植樹事業等の事業を平成30年度に予定している。



編集委員長 西澤 裕之
副委員長 鷺見 悟
委員 吉原 哲男
高橋 秀之



幌延町移住情報PR支援センターがオープンしました

【幌延町移住情報PR支援センター】

移住者受入体制の充実、利便性向上およびまちの賑わい創出を図るため、JR幌延駅の一部（旧沿岸バス事務所）を改修し、「幌延町移住情報PR支援センター」を設置しました。

5月1日の開設式には多くの方々にご来場いただきました。



○運営等について

- ・幌延町地域おこし協力隊が運営します。
- ・開館時間：午前9時から午後5時まで
- ・休館日：年末年始

※町内イベント従事の際は臨時休館となる場合があります。

○実施する事業

- ・移住相談窓口
- ・情報提供（移住促進住宅、空き家・空き地バンク）
- ・観光案内（貸自転車業務含む）
- ・物販（町PRグッズ・ファイターズ応援大使グッズ等）
- ・幌延町民乗車票の販売



「幌延町民乗車票」の販売場所が変わりました！

（今まで）役場の窓口

⇒（5月から）幌延町移住情報PR支援センター

※購入方法、問寒別出張所での購入については、今までと同様です。

購入の際は、本人確認資料を持参願います。

幌延町観光大使に井上仁志氏が再任

幌延町移住情報PR支援センター開設式に併せて、幌延町観光大使委嘱式が行われました。

委嘱期間は平成30年5月1日から平成33年4月30日までの3年間です。井上仁志観光大使には、全国を股にかけた音楽活動を通じて、幌延町の情報を発信・PRしていただき、引き続き町を盛り上げていただきます。



幌延町こども議会開催



幌延町議会では、次世代を担う「幌延っ子」が、議会の仕組みや将来について考え質問する体験をすることで、町のことやまちづくりなどの町政に対する理解と関心を深め、町政参画意識の醸成を図るほか、選挙権年齢等の18歳への引き下げ措置に伴い、早い時期から選挙を意識付け議会制民主主義の理解を深めることを目的として、平成30年5月10日（木）に「幌延町こども議会」を開催しました。

子どもの視点で見た幌延町の課題および意見などについては、町行政ならびに教育行政に対する今後の参考とします。

一昨年度から始まり今年度で3度目となった「幌延町こども議会」ですが、今年度は幌延中学校2年生15名と問寒別中学校2年生1名の計16名がこども議員となり、うち前半と後半の議長に2名が選任されました。



こども議員は、こども議会前日までに、各中学校に訪れた町議会議員から議員の種類や、町議会の役割や活動内容、一般質問の仕方などの説明を受けたり、昨年度の開催時の様子をビデオ鑑賞したりして事前学習をしたほか、指導を受けながら一般質問の内容作成に取り組みました。

当日、本番前のリハーサルでは、こども議員は緊張した面持ちで自分の氏名標が付けられた議員席に着席し、議事の進行を入念に確認しました。迎えた本番、実際の町議会と同様に、町長、教育長、副町長以下担当課長や職員、町議会議員が出席する中、傍聴席の保護者に見守られながら実際に壇上に立ち、町について感じていることや考えていることを堂々とした様子で質問し、それに対して町長と教育長が答弁を行いました。自分の質問を終えた後も緊張感を保ちつつ、他の

質問や答弁を真剣に聞いていました。

一般質問の後には、こども議員の代表によって感想が述べられたほか、幌延中学校の澤教頭先生と町議会各委員長が講評を行い、幌延町こども議会は閉会しました。



幌延町協働のまちづくり活動支援事業補助制度

協働のまちづくりを推進するため、町民が行う公益的・公共的な活動に対して、補助金を交付します。

【補助対象者】

町内在住または町内で勤務する20歳以上の者で組織された団体（3名以上）であること

- ・政治活動および宗教活動を目的としないこと
- ・営利を目的としないこと
- ・暴力団もしくはその構成員の統制の下にないこと
- ・町税等に滞納のないこと

【補助対象事業】

- ・町民が自由に参加できるもの、公共サービスを享受できる事業
- ・町内で行う公益性・公共性のある事業

◆補助金交付実績

第1回 ほろのべ雪ん子まつり

【補助金の額】

補助対象経費	補助率	加算額
30万円未満	10/10	—
30万円以上 50万円未満	7/10	9万円
50万円以上 100万円未満	6/10	14万円

※参加者負担金等、その他収入は補助対象経費から控除する。

【申請期間】

申請事業を実施する年度の4月1日から1月31日まで

幌延町まちづくり事業補助制度

個性的で活力あるふるさとの創生を図るため、まちづくりに資する事業に対して補助金を交付します。

【補助対象者】

個人、団体、中小企業者等で幌延町に住所を有する者（予定者も含む）

【補助金の額】

補助対象経費の3分の2以内

【補助対象事業】

事業名	補助対象者	事業内容	補助限度額
産業・経済・福祉振興事業	中小企業等	町の産業の活性化、地域福祉の向上に資する取り組みで、新規性を有する事業 ア. 調査・研究事業 イ. 施設・設備事業	ア. 150万円 イ. 融資償還元金3分の2以内で年200万円（総額1,000万円）
地域活動事業	団体および個人	歴史、芸術およびスポーツ等の振興事業	150万円
生活環境整備事業	団体および個人	環境、景観づくりに資する事業	150万円
人材養成事業	団体および個人	リーダー養成、研修会の開催による交流事業等	20万円～40万円
イベント等創造事業	団体	魅力あるイベントや祭等創造事業	150万円
町内会館整備事業	町内会	町内会館の整備事業	800万円

【申請期間】

申請事業を実施する年度の4月1日から11月30日まで

◆補助金交付実績

JICA ボランティア帰国報告会（人材養成事業）、トナカイ調剤薬局整備事業（産業・経済・福祉振興事業）、パン・菓子工房開設事業（産業・経済・福祉振興事業）、町内会館整備事業（町内会館整備事業）、幌延よさこい祭開催事業（イベント等創造事業）、農家看板制作事業（生活環境整備事業）、海外農業視察研修事業（人材養成事業）



お問い合わせ先：産業振興課 企画振興グループ 電話：5-1113 告知端末機：5-8814

防災情報 — 災害から身を守るために — 【3つの避難情報】

災害による被害が拡大する恐れがあり、住民への危険が迫ったときには、状況に応じて町災害対策本部から以下の避難情報が発令されます。3種類の避難情報は状況の深刻度に応じて発令され、情報に応じた避難行動が求められます。避難情報が発令された場合は速やかに行動しましょう。

① 避難準備・高齢者等避難開始

災害発生の恐れがあるとき

災害の発生する可能性が高まった状況であり、災害時要配慮者等、特に避難行動に時間を要する人が避難行動を開始しなければならない段階です。

高齢者・障害のある方・乳幼児等、特に避難行動に時間を要する人（要配慮者）や災害危険区域の方などは、指示された避難所へ避難行動を開始しましょう。上記以外の人についても、避難準備を開始しましょう。

② 避難勧告

人的被害の発生する可能性が明らかに高まったとき

被害の拡大が予想され、事前に避難を要すると判断された場合に発令されます。避難のための立ち退きを勧め、促す行為です。

お互いに助け合って、指示された避難所に速やかに避難を始めましょう。要配慮者の方などは避難を完了してください。

③ 避難指示(緊急)

災害が発生する危険性が非常に高いと判断されたとき

災害の危険が目前に切迫している場合に発令されます。「勧告」よりも拘束力が強く、直ちに避難を求める行為です。

直ちに避難を完了してください!

指定された避難所に直ちに避難しましょう。対象地区の方全員が必ず避難をしてください。避難に遅れ、十分な時間がない場合は、命を守る最低限の行動を取ってください。

これらの基準によらず、気象や水位の情報を総合的に判断して避難勧告等を発令する場合がありますので、役場等からの情報に十分ご注意ください。

幌延町では、「幌延町防災ハザードマップ」を作成し、町広報誌平成29年11月号と一緒に配布しています。

配布以降に幌延町に転入された方など、ハザードマップの配布をご希望の方は、役場総務財政課 総務グループまでお問い合わせください。



お問い合わせ先：総務財政課 総務グループ 電話：5-1111 告知端末機：5-8811

ふるさとの森森林公園の改修工事のお知らせ

今年度、「ふるさとの森森林公園」は、炊事場の塗装や水洗トイレ新設のほか、公園内の敷地整備などを実施します。

工事の都合上、ふるさとの森森林公園を閉鎖しての作業となり、今年度は、公園を

利用することができません。

公園をご利用いただいている皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先：建設管理課 管理グループ 電話：5-1116 告知端末機：5-8816



6月4日から10日は、歯と口の健康週間です！

歯を失う原因の第1位が歯周病です。日本人の2～3人に1人は歯周炎を患っており、国民病といわれています。歯周病は、糖尿病や動脈硬化等の生活習慣病に関係があり、心筋梗塞や脳梗塞への危険を高めることが分かっています。

幌延町では平成26年度から歯周病検診を行っています。平成28年度からは対象を30歳～70歳に広げ、5年ごとに無料で歯周病検診を受けて歯と口をチェックできるようになっています。

昨年度は44名の方が検診を受けています。検診の結果、異常のなかった方は4名と少なく、90%以上の方が虫歯や歯石・歯周病などで治療が必要な状態でした。

いつまでも好きなものをおいしく食べられるよう、80歳になっても20本以上の自分の歯を保つために、歯と口のチェックを行いましょ。

町では、節目年齢の方と妊婦を対象に**無料歯周病検診**を実施しています。

【対象】 ☆今年度 満30/35/40/45/50/55/60/65/70歳の方

☆妊婦の方

【日時】 平成30年5月1日（火）～平成31年3月29日（金）

【場所】 町立歯科診療所

【料金】 無料（4,931円を町から助成します。）

【その他】 検診予約の方法等は、4月に送付している「歯周病検診案内」を確認または保健センターまでお問い合わせください。いきいきブルピーポイントの対象事業です。

お問い合わせ先：保健センター 電話・告知端末機：5-1790

診療所だより

診療所長：田川 豊秋



頭 痛

広報誌に寄稿し始めて1年が経ちました。キリの良い所で打ち切り！と思っていたのですが、気弱な!?私が担当の方に言い出せるはずもなく、アタマを痛めながらKeyboardを叩いています... というわけで今回は頭痛についてのお話です。

日本人の4人に1人は頭痛持ちだと言われます。皆さんも一度は頭痛薬を飲んだ経験をお持ちだと思います。風邪を引いたときや二日酔いときはもちろん、今の私のように原稿催促のストレスを抱えているようなときに。これらの頭痛や緊張性頭痛と言われる最も頻度の高い(70%以上)タイプのは、鎮痛薬や安静・マッサージなどで対応可能です。また文字通り頭の片側に拍動性に生じる事の多い片頭痛も内服薬で治療します。

このように大部分の頭痛は外来で対応可能ですが、なかには生命にかかわる病態もあります。特にくも膜下出血に伴う頭痛は、今まで経験のしたことのない強さの頭痛に突然襲われ（雷鳴頭痛と称されます）意識障害を伴うことも多く、早急な専門的治療が必要です。また髄膜炎は小児にもみられる頭痛をきたす疾患で、高熱を呈し頸部前屈が困難になったりします。頭部に起因しない緑内障や副鼻腔炎などに伴う頭痛など、さまざまな原因で頭痛は引き起こされます。頭痛持ちの方も「何だかいつもと違う痛み方だなあ」と感じられたら受診してみてください。

<追記> 3月号に載せたアレルギー疾患の本格的シーズンを迎えています。毎年のように新しい薬も開発されていますので、お困りの方はご相談ください。

平成30年度エネルギー関連施設見学会の開催について

昨年度に引き続き、「児童・生徒の部」と「一般の部」の2回に分けて、「エネルギー関連施設見学会」の開催を予定しています。

参加募集につきましては、後日、告知端末機等でお知らせしますので、皆さまのご応募をお待ちしています。なお、応募者数が定員を超えた場合は、過去の見学会参加回数等を考慮して選考しますので、ご了承ください。

◇見学会日程（予定）

①児童・生徒の部

- ・対象：幌延町在住の小学校5年生から中学校3年生まで
- ・日程：平成30年8月1日（水）から8月3日（金）

②一般の部

- ・対象：幌延町民
- ・日程：平成30年10月6日（土）から10月8日（月・祝）まで

◇見学先（予定）

茨城県東海村 「東海研究開発センター他」

◇定員

- ①児童・生徒の部 30名程度
- ②一般の部 20名程度



◆ 本事業は、広報・調査等交付金事業として実施します ◆

お問い合わせ先：産業振興課 企画振興グループ 電話：5-1113 告知端末機：5-8814

役場・出張所職員が北海道日本ハムファイターズ限定ユニフォームを着用しました

北海道179市町村応援大使事業



北海道日本ハムファイターズでは、5月2日（水）から20日（日）までのホームゲーム8試合（札幌ドーム）を「北海道シリーズ2018 WE LOVE HOKKAIDO」として開催し、この期間限定でスカイブルーの新ユニフォームを着用して試合に

臨みました。

この企画に合わせ、球団から提供いただいた限定ユニフォーム15着を役場と出張所の窓口職員が着用して業務を行い、シーズン中のファイターズを応援しました。



クールビズのお知らせ 平成30年6月1日～9月28日

☆役場（本庁舎・出先機関）では、6月1日から9月28日まで夏の軽装（クールビズ）を実施します。

☆職員は軽装（ノー上着・ノーネクタイ、ポロシャツ等）で業務を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

☆会議等で役場機関へお越しの際は、ノー上着・ノーネクタイ、ポロシャツ等の軽装でお越しくください。





まちの話題



5月7日



幌延町ホルスタインショー



今年も乳牛改良や飼育技術の向上を目的としたホルスタインショーが、共進会場で開催されました。酪農家自慢の牛が勢ぞろいしました。



4月20日



火災予防パレード



幌延市街、問寒別市街において、春の火災予防パレードが行われました。消防車や救急車、タンクローリーなどが町内をパレードし、火災の予防を呼びけました。



幌延市街



問寒別市街

5月10日



町内会長会議



平成30年度の町内会長会議が役場大会議室で開催されました。各町内会長が一堂に会し、町から今年の予算事業等についての説明、地域の現状について意見交換と質疑応答が行われました。



4月25日



ブルーポピーの鉢植えを高橋はるみ北海道知事へ贈呈しました



4月25日に、野々村町長は三好雅 北海道議会議員とともに、高橋はるみ北海道知事を訪問し、北海道命名150年、幌延町開基120年を記念して、高橋知事へ町が観光資源として栽培に取り組んでいるブルーポピーの鉢植えを贈呈しました。





5月19日



【広報・調査等交付金事業】

5月20日

第1回幌延町工作実験教室



今年度第1回目の工作実験教室が幌延深地層研究センターのゆめ地創館で開催されました。参加者たちは、それぞれ工夫を凝らした「えんぴつオルガン」と「ゴムの力で走る車」作りに挑戦しました。また、深地層研究センターでの研究内容や地下施設見学の紹介についても学習しました。



料理教室

5月17日



5月17日に問寒別生涯学習センターで、東川町在住のヘルシー料理研究家 横山アテナ氏を講師に、料理教室が開催されました。簡単に作れる自家製発酵マスタードと、そのマスタードを活用した、ポテトのオーブン焼きや豆腐のマヨネーズなどの自然派メニューを作りました。



幌延町地域おこし協力隊

吉原 ゆりか さんを

紹介します

●趣味

登山：ここ数年で山登りの魅力にとりつかれ、昨年はアポイ岳・十勝岳・雌阿寒岳などにチャレンジし、札幌近郊の山を含めると月2回ほどのペースで登っていました。幌延町の近郊は山が少なく非常に残念ですが、今年は利尻富士に挑戦したいと思っています！

食べること：おいしいものを食べることがとても好きです。都心部ではなかなか手に入りにくい物や、新鮮な地物を食べて地産地消を心掛け、ゆくゆくは野菜作りなどもしてみたいと思っています！

●性格

人と話すのが好きで、裏表はありませんが、スイッチのON/OFF切り替えをするので印象が変わるかもしれません。なにごとでも白黒ハッキリつけたいので、ハッキリと物を言いますが、実は小心者なので後で反省をすることもしばしば……。動物も植物も大好きなので、心優しい性格だと自分では思っています（笑）

●特技

好奇心が旺盛なので、インドアアウトドア含め、興味があることにはチャレンジしていくことが特技です。また、そういったつながりでのご縁を広げていくことも大切にしています。

●今後どのような活動をしていきたいか

「地域おこし」ということで、幌延町に住む人・来る人に対して、発見・驚き・喜び・安心など、なにか「気づき」を与えて少しでも人の心を動かすような活動をできたらと思っています。任期終了時には「幌延町に行ってみよう！」と思う人が、「幌延町に住んで良かった！」と思う人が一人でも増えることを目標にさまざまなことを取り組んでいきたいです。

●まちのみなさんへ一言

「地域おこし協力隊」という名ではありませんが、まだまだ幌延町については知らないことばかりです。しばらくは町内巡りをしながら、幌延町の人・場所・ものとの出会いを見つけていきますので、見かけた際には、お声掛けいただけるととてもうれしいです。

自衛隊稚内分屯基地開庁記念事業のお知らせ

自衛隊稚内分屯基地では、分屯基地開庁第64周年記念行事（一般開放）を行います。皆さんお誘い合わせの上ご来場ください。

《稚内分屯基地開庁64周年記念てっぺんコンサート》

- 開催日時：7月8日（日）17:30頃会場・18:00開演（予定）
- 開催場所：稚内総合文化センター
（稚内市中央3丁目13-23）
- 行事内容：陸上自衛隊北部方面音楽隊によるコンサート
（稚内市制施行70周年・稚内港開港70周年事業）
- その他：入場無料。入場には整理券が必要です。
整理券については、稚内総合文化センターで6月中旬頃に配付を予定しています。

《分屯基地一般開放》

- 開催日時：7月29日（日）10:00～15:00（予定）
- 開催場所：稚内分屯基地（稚内市恵比須5-2-1）
- 行事内容：自衛隊車両体験搭乗、記念撮影、装備品展示、訓練展示
※内容は変更になる場合があります。

お問い合わせ先：

航空自衛隊 第18警戒隊 総括班 電話：0162-23-5377（内線203）

平成30年度 慰霊巡拝のお知らせ

平成30年度に予定されている慰霊巡拝の実施予定時期等についてお知らせします。

【参加対象者（遺族の範囲）】

慰霊巡拝を行う戦域における戦没者の配偶者、父母、子、兄弟姉妹、参加遺族（子、兄弟姉妹）の配偶者、戦没者の孫、戦没者の甥・姪

【実施地域・予定時期等】

実施地域名	実施予定時期	実施期間	申込締切	募集予定人員
ミャンマー	11月13日（火）～11月20日（火）	8日間	6月22日	15名
硫黄島（1次）	11月13日（火）～11月14日（水）	2日間	7月3日	100名
硫黄島（2次）	2月19日（火）～2月20日（水）	2日間	10月2日	100名
パラオ諸島	1月24日（木）～1月29日（火）	6日間	8月24日	15名
フィリピン	2月13日（水）～2月20日（水）	8日間	9月3日	80名

お申し込み・お問い合わせ先：

保健福祉課 戸籍福祉グループ

電話：5-1115 告知端末機：5-8813

情報

インフォメーション

運転免許更新時講習のお知らせ

違反運転者講習（2時間）

6月9日（土） 15時30分から
豊富町定住支援センター
「ふらっときた」

一般運転者講習（1時間）

6月9日（土） 14時から
豊富町定住支援センター
「ふらっときた」

優良運転者講習（30分）

6月9日（土） 13時から
豊富町定住支援センター
「ふらっときた」

平成30年度狩猟免許試験（第2回試験）の実施について

北海道では、次のとおり狩猟免許試験を実施します。受験を希望される方は下記のとおり申し込みください。

【試験の種別】

網猟免許、わな猟免許、第一種銃猟免許および第二種銃猟免許

【受付期間】

平成30年6月20日（水）～7月20日（金）
ただし、送付の場合は、7月23日（月）までに到着したものに限り。

【試験日時】

平成30年8月5日（日）午前9時開始

【試験地】

稚内市（稚内市末広4丁目2番27号 宗谷総合振興局）

【試験項目】

適性試験、技能試験および知識試験。ただし、技能試験は、適性試験および知識試験の合格者に対してのみ課する。

【申込書類等の請求】

宗谷総合振興局 保健環境部環境生活課自然環境係へ請求してください。

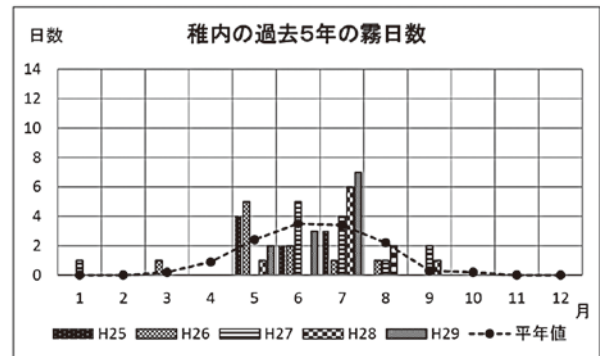
お問い合わせ先：

宗谷総合振興局 保健環境部環境生活課自然環境係
電話：0162-33-2922

宗谷地方の夏はオホーツク海高気圧の影響で曇天の日が多く、弱い雨や霧雨が降る天気となり肌寒い日が続きます。「霧雨」は“きわめて多数の細かい水滴が一様に降る降水”、「霧」は“ごく小さな水滴が大気中に浮遊する現象”で視程が1km未満の場合をいいます。

稚内で霧を観測した日数（平年）は5月から8月にかけて2日以上となっており、6月が3.5日、7月が3.4日と、この時期が1年を通して霧が多くなります。

気象台では濃霧のため、交通機関に著しい障害が起こると予想される場合に「濃霧注意報」を発表します。「濃霧注意報」が発表されたときには、天気予報をはじめ、道路情報等も確認しましょう。車の運転や船舶の航行にも十分注意してください。



お問い合わせ先：稚内地方気象台（月～金曜日） 電話：0162-23-2679

地域おこし協力隊通信

vol.30

そろそろ暖かさが恋しい時期になってきました。皆さま、お元気でいらっしゃいますでしょうか？地域おこし協力隊3年目の青柳 太一でございます。

4月29日・30日と5月3日から5日まで、トナカイ観光牧場にて、ゴールデンウィークイベントNEWアトラクションと題して、トナカイとふれあうイベントを開催し、多くの方々にご来場いただきました。



通常の柵越しでない、トナカイとのふれあい広場を臨時開設、特設コーナーでは天上の妖精ブルーピーの鉢付の苗、幸せを運ぶ！トナカイ角工芸品や加工するのにいかが？トナカイ角の販売をさせていただきました。

アトラクションとしては、トナカイそりに車輪を付けた、トナカイそりの乗車体験、トナカイとの散歩体験のコーナーと、トナカイの本場フィンランドのサーミ族が使う絵文字をスタンプする、トナカイ角のバッジ作成体験コーナーのほか、トナカイと共に撮影し、缶バッジを作成するコーナーをご用意、

ご家族連れのお客さまを中心に、時間差でお楽しみいただきました。

当初、屋外テントで行いましたが、強風と一時雨の影響で安全を考慮、管理棟入口での受付とさせていただきます。

雨足が強くなり、そり体験が一時中断せざるを得ない時間帯もございましたが、体験されたお客さまは思い思いに撮影され、寒中にも関わらずイベントやレストラン・ポロでのお食事を満喫されたようでございます。

ご来場いただきましたお客さま、ありがとうございます。

5月1日には幌延駅舎内に移住情報PR支援センターが開設され、協力隊員4名が交代で業務をさせていただきます。

レンタサイクルや観光案内・幌延グッズの販売も行っていますので、どうぞお越しくださいませ！

「付加年金」で年金受給額を少し増やせます

付加年金とは

国民年金第1号被保険者の方と国民年金に任意加入されている65歳未満の方は、申し出により付加保険料400円を定額の保険料に上乗せして納められます。付加保険料を納めると、老齢基礎年金を受給するときに、毎年『200円×付加保険料を納めた月数分』が、老齢基礎年金の年間受給額に上乗せされて受給できます。

付加保険料と付加年金の受給額

付加年金の受給額は、「200円×付加保険料を納めた月数」の式で計算されます。

例えば、付加保険料を5年間（60カ月）納めたときの総付加保険料額の24,000円（400円×60カ月）に対し、65歳から老齢基礎年金と一緒に支給される付加年金の額は年額12,000円（200円×60カ月）となります。付加年金を2年間受給すると、納付した付加保険料総額と同額になります（上記の付加年金額は、65歳から受給した場合の金額です）。つまり、2年間で元金が返ってくるわけです。これは、付加保険料を10年納めた方、40年納めた方についても同じことが言えます。

付加年金は、老齢基礎年金と併せて受給できる終身年金です。ただし、物価の上下に対応した「物価スライド制度」（増額や減額）はありません。

付加年金は、老齢基礎年金と一緒に支給されるため、繰り上げ支給または繰り下げ支給をしたときには、本体の老齢基礎年金と同じ割合で減額または増額されることとなります。

付加保険料を納めることができる方

付加保険料を納めることができる方は、次のとおりです。

- ①自営業者などの国民年金の第一号被保険者の方
- ②60歳以上65歳未満の方など、国民年金の任意加入者の方も付加保険料を納めることができます。

※半額免除などの一部免除を含め、保険料を免除されている方や国民年金基金に加入中の方は、付加保険料を納めることができません。

付加保険料の納付は、申し込んだ月分からとなります。なお、納付期限を過ぎると納めることができなくなります。また、口座振替や割安になる前納制度も設けられています。

納付をやめても掛け捨てになりません

付加保険料を納付している方は、いつでも任意で納付をやめることが可能です。その場合でも掛け捨てにはなりません。

付加保険料の手続きと相談先は、住所地を管轄する年金事務所（幌延町は稚内年金事務所）または役場保健福祉課 戸籍福祉グループ（国民年金窓口）となっています。

なお、納付期限となる翌月末日（休日・祝日の場合は翌営業日）です。

付加年金が強制適用となる方

農業者年金の被保険者は、国民年金の付加保険料を納付（強制適用）しなければならないことになっています。

農業者年金制度は、他の公的年金制度と同様に「老後生活の安定・福祉の向上」を目的として、年金事業を通じた農業政策上の目的をも合わせた制度です。

加入については、60歳未満の国民年金の第一号被保険者で、年間60日以上農業に従事することが要件となっています。また、国民年金の保険料の免除を受けている人は加入できません。

～稚内年金事務所からのお知らせ～

☆年金相談窓口は原則予約制です☆

先月号の広報誌でもお願いしていますが、稚内年金事務所の年金相談窓口は、原則予約が必要となります。待ち時間が長くなったり、相談を受けられないといったトラブルを避けるためにも、稚内年金事務所にご連絡の際には、事前予約をお願いします。予約は当日でも受け付けていますので、よろしくお願いします。

稚内年金事務所の年金相談窓口のご予約は、
電話番号 **0162-74-1000** で受け付けています。
自動音声で案内しますので「1」→「2」の順で選択してください。

お問い合わせ先：稚内年金事務所 電話：0162-32-1941

保健福祉課 戸籍福祉グループ 電話：5-1115（内線166）・告知端末機：5-8813

町民くらしのカレンダー 6月 (Jun)

注：保 セ=保健センター 子 セ=子育て支援センター
 問 セ=問寒別生涯学習センター 問 保=問寒別へき地保育所
 老福セ=老人福祉センター 総 体=総合体育館

1 金	明和会健康相談 10:00～(下沼寿の家)	16 土	脳ドック(予約制)(保セ) 子ども運動教室「キッズダンス教室」(総体)
2 土	ふるさと自然体験チャレンジ教室 「地引網&釣り体験」8:20～12:40(天塩港)	17 日	
3 日		18 月	
4 月		19 火	親子リズム体操あそび 10:30～11:30(こども園) ぱくぱくきつず 13:00～(保セ)
5 火	つぼみひろば 10:30～11:30(子セ) 福寿会ふまねっと 14:00～(老福セ)	20 水	
6 水	めばえ・わかばひろば 10:30～11:30(子セ) すくすく健診 10:00～、13:00～(保セ) 幌延図書室移動図書 15:30～17:00	21 木	軽体操運動(総体)
7 木		22 金	こども園すきっぷくらぶ 10:00～11:00(こども園)
8 金	【問寒別出張診療日】 問寒別すきっぷくらぶ 10:00～11:00(問保)	23 土	
9 土	幌延町民プール オープン	24 日	
10 日		25 月	
11 月	【心療内科・精神科診療日】 出張ひろば 10:00～11:00(問保)	26 火	【心療内科・精神科診療日】
12 火	つぼみひろば 10:30～11:30(子セ) ますます健康教室 10:00～(保セ)	27 水	男の料理教室 18:30～(保セ)
13 水	めばえ・わかばひろば 10:30～11:30(子セ) 問寒別にこここ教室 10:00～(問セ) ノーカーデー	28 木	
14 木	食育講習会 10:00～11:30(子セ) 脳ドック(予約制)(保セ)	29 金	にこここ教室 9:30～(保セ)
15 金	脳ドック(予約制)(保セ)	30 土	

告知端末機「知らせますケン」の 視聴についてのお願い!



告知端末機「知らせますケン」では、通常の行政情報だけでなく、緊急の避難警報など、皆さんにとって重要なお知らせ放送をすることがあります。
 電源は必ず入れて、1日1回は視聴するようお願いいたします。

★お悔み申し上げます
 富樫 倫子さん(83歳) 1条北2

☆ご結婚おめでとうございます
 吉原 努さん 東町
 高田 ゆりかさん

☆お誕生おめでとう
 山田 結聖くん(父龍弥)上問寒

戸籍の窓

◆幌延町社会福祉協議会へ
 (香典返しの一部)
 富樫 和男さん(母) 1条北2
 ◆幌延町へ
 総合技研(株)

ご寄付ありがとうございます
 ありがとうございます



開基120年記念特集

No.3

「北緯45度の大地に生きる動物たち」

撮影・文：富士元 寿彦氏

「大漁 巣へと向かうオジロワシ」



天塩川とサロベツ川の合流地付近を、歩いていた時のことです。捕まえたサクラマスを持って、オジロワシ（国の天然記念物）が飛んで来ました。向かった先は、音類（浜里）の砂丘林にある巣です。

夫婦は、巣でヒナの世話と留守番役、狩りと餌運び役を交代で行います。5月初めに孵化したヒナは、

1ヶ月ほど経ったので、カラスくらいの大きさになっています。ヒナが巣立つのは来月ですが、子育ては夏が終わるまで続きます。

わが家のエンジェル



卯子澤 楓花ちゃん
（平成29年9月12日生・中間寒）
お父さん 翔太さん
お母さん 由姫さん
待望の第三子、楓花です。毎日、大好きなお姉ちゃんを追いかけて、ハイハイの練習を頑張っています。たくさん食べて、たくさん笑って、元気にすくすく育っています。



渡辺 葉太くん
（平成29年9月27日生・幌延）
お父さん 晴晃さん
お母さん 沙紀さん
葉太はいつもニコニコ、我が家の天使。筋肉質な体で一生懸命遊んでいます。好きな食べ物はいっぱいバナナ。いっぱい遊んでいっぱい食べて、元気で強い子になってね。



加藤 流寧ちゃん
（平成29年9月30日生・富園町）
お父さん 優さん
お母さん 流風さん
わが家の第三子流寧です。ずり這いが大好きでお兄ちゃんお姉ちゃんの後を追って遊んでいます。これからもすくすく育つてね♪

四月定例俳句会作品

息吹きたる庭木の艶や雪の果
名残り雪手紙一つも書きますか
名残り雪そだね領づくカーリング
新宿を離る列車に別れ雪
大木に縋りつきたる雪の果
別れ雪別れて野山取り戻す

幌延ほおずき俳句会

横山 貞雄
熊谷千恵子
富樫 堅一
富樫とも子
佐藤 光朗
田中 徹男



（平成30年4月末日現在）
※（ ）内は前月比

男	1,200	(+10)
女	1,169	(+2)
計	2,369	(+12)
世帯数	1,262	(+18)